

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551) 6215~9
 ロシア東欧経済研究所 [購読料・送料共前納 1ヶ月-1,500円 1ヶ年-18,000円]

1996年(平成8年)6月15日 No. 1025

目次

1995年のロシアの国際収支	1
シリーズ ロシア大統領選を追う(12)	5
キーパーソン (サンクトペテルブルグで新市長誕生)	9
統計速報(1996年1~4月の日本の対CIS・東欧主要国貿易)	10
CIS諸国通貨の最新為替レート	10

1995年のロシアの国際収支

はじめに このほど、1995年のロシアの国際収支統計が発表となった(『経済と生活』紙、No. 22, 1996)。そこでこのデータを、ポチヨムキン中銀副総裁による解説の要旨とあわせて紹介する。

本来であれば、1995年のデータを、過去数年のデータと対比してトレンドを跡づけたいところである。しかし、おそらくはIMFが国際収支統計の標準様式を改定したことに対応したものとと思われるが、このほど発表された国際収支表は従来の様式とは大きく異なっており(過去の経常収支額等も見直されている模様)、既存の統計とは対比不能である。したがって以下では、基本的に1995年単年度のデータのみを掲載する。

経常収支 1995年のロシアの経常収支は、122億6,100万ドルの黒字となった。経常黒字は前年を8%上回った。この黒字は、もっぱらCIS域外との取引によってもたらされており、CIS域内取引では小幅の赤字を記録している。経常黒字は、第1四半期にピークとなったが、第3四半期に急激に低下した。輸出入は安定的に推移していたものの、第3四半期にルーブル高で旅行収支が悪化し、また債務の利払いが高まったことが原因であった。

貿易収支 1995年のロシアの貿易総額は1,405億ドルとなった(前年の実績は1,157億ドル)。うち、輸出が816億ドル(前年比21%増)、輸入が589億ドル(前年比23%増)である。同年の貿